

令和元年度宮城教育大学契約監視委員会議事概要(工事等)

開催日及び場所	令和元年5月29日(水) 宮城教育大学管理棟1階旧役員会室		
委員	委員長 菊池 武剋 委員 荒 中 委員 手島 貴弘		
審議対象期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日		
個別審議対象案件	8	件	(備考) 施設課長から、平成29年度工事等の契約状況についての概要報告があった。 >件数 ・工事は250万円を超える案件及び役務・設計は100万円を超える案件 >工事等概要・補足 ・契約監視委員会で諮る入札案件は、平成29年度全体で8件あり、内訳としては、工事5件、役務2件、設計・コンサルティングは1件となっている。
工事	5	件	
一般競争 (政府調達対象工事)	0	件	
一般競争 (政府調達対象工事を除く)	5	件	
指名競争	0	件	
随意契約	0	件	
役務	2	件	
一般競争 (政府調達対象工事を除く)	2	件	
随意契約	0	件	
設計・コンサルティング	1	件	
委員からの意見・質問 それに対する回答等	意見・質問		回答
	別紙のとおり		別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	特になし		

別紙

質問	回答
<p>資料4 平成29年度No. 6「(青葉山) 附属環境教育実践研究センター改修設計業務」について</p> <p>・応札者(企画提案提出者)のリスト及び評点結果の内容を説明してほしい。</p> <p>・評価を行った委員の名簿及び職名等を提示してほしい。</p> <p>・入札資格(等級や業務実績)の設定状況等を説明をしてほしい。</p> <p>・公告期間が物品契約と比べて短いようであるが、プロポーザルに十分な期間であるか。</p>	<p>・企画提案提出者は、11者中10者あり、1者辞退したという状況である。 今回は、プロポーザル方式のため、建設コンサルタント選定委員会により1者を特定した。 また、評価項目の「担当予定技術者の能力」及び「技術提案書の提出者の能力」は定量的、また、「業務の実施方針」、「課題についての提案」は定性的な評価の区分となっている。</p> <p>・評価を行った建設コンサルタント選定委員会の委員は、本学の設置規程に基づいた構成となっている。</p> <p>・競争参加資格は、文部科学省における平成29・30年度設計コンサルティング業務「建築関係設計・施工管理業務」又は「建築設備関係設計・施工管理業務」の参加資格を有している者である。</p> <p>・技術提案書の提出期限までの期間が提出要請の翌日から起算して、12日となっている。なお、この期間については、文科省より技術提案書提出要請から提出期限までの期間は、7日から14日程度との通知がきており、十分な期間と思われる。</p>